

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第4回 入間市スポーツ推進審議会
開 催 日 時	平成30年3月16日(木) 午前10時00分開会・午前11時45分閉会
開 催 場 所	入間市役所本庁舎5階 全員協議会室
議 長 氏 名	双木茂芳
出席委員(者)氏名	双木茂芳、山本寛、大川順子、金賀恵子、木村恵子、熊懐康彦、齊藤武夫、櫻井輝男、富田ちとせ、松永一郎
欠席委員(者)氏名	斧沢靖夫、小野寺敦子、神田良太郎、梶田修司、広田和美
説明者の職氏名	健康推進部長 晝間昭彦 健康推進部参事兼スポーツ推進課長 築地延恭 スポーツ推進課主幹 新井勝次、田口由美
会 議 次 第 (公開)	○第4回 入間市スポーツ推進審議会 午前10時00分～ 1 開会 2 会長あいさつ 3 健康推進部長あいさつ 4 議題 (1) 平成30年度の審議会の日程(案)について資料1 (2) 市営プールのあり方について・目指すべき方向性について資料2-1、2-2 (3) その他 5 報告事項 (1) スポーツ・レクリエーション事業の報告について資料3 (2) 第31回彩の森クロスカントリー大会の開催について資料4 (3) ジョンソン基地跡地(東町側留保地)の整備について資料5 6 その他 7 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	① 次第 ② 資料1 平成30年度の審議会の日程(案)について ③ 資料2-1 市営プールのあり方について ④ 資料2-2 運動公園・中央公園プールの利用状況 ⑤ 資料3 スポーツ・レクリエーション事業の報告について (1月から3月) ⑥ 資料4 彩の森クロスカントリー大会開催要項 ⑦ 資料5 ジョンソン基地跡地(東町側留保地)の整備について

事務局職員職氏名	健康推進部長 晝間昭彦 健康推進部次長 田代清治 健康推進部参事兼スポーツ推進課長 築地延恭 スポーツ推進課主幹 新井勝次、田口由美 主事補 本田元紀
会議録作成方法	要点記述

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

○第4回 入間市スポーツ推進審議会 午前10時00分～

1 開会

2 会長あいさつ

3 健康推進部長あいさつ

4 議題

(1) 平成30年度の審議会の日程(案)について

・・・・・・・・資料1

(2) 市営プールのあり方について・目指すべき方向性について

・・・・・・・・資料2-1、2-2

(3) その他

5 報告事項

(1) スポーツ・レクリエーション事業の報告について

・・・・・・・・資料3

(2) 第31回彩の森クロスカントリー大会の開催について

・・・・・・・・資料4

(3) ジョンソン基地跡地(東町側留保地)の整備について

・・・・・・・・資料5

6 その他

7 閉会

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
司 会 (新井主幹)	<p>第3回入間市スポーツ推進審議会を開会します。</p> <p>私は本日の進行役を努めます、スポーツ推進課の新井と申します。</p> <p>皆様どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>双木会長よりご挨拶をお願いします。</p>
双木会長	(あいさつ)
司 会	続きますして、健康推進部の晝間部長より挨拶を申し上げます。
晝間部長	(あいさつ)
司 会	<p>議事に移る前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料1～5の確認)</p> <p>それでは議事に移らせて頂きます。進行は審議会条例第6条第1項の規定に基づいて双木会長が議長となり、進行していただきますようお願いいたします。</p>
双木会長	<p>それでは議長を務めさせていただきます。</p> <p>皆様のご協力をいただき会議がスムーズに運営されますようお願いいたします。本日の出席者は10名です。欠席の届出は小野寺委員、神田委員、梶田委員、広田委員から出ておりますが、斧沢委員からは連絡頂いていないため、途中参加も含めて判断いたします。よって審議会条例第6条第2項の規定に基づき本日の会議は成立いたします。また、会議の傍聴につきましては市公式ホームページ等で周知いたしましたが、傍聴の希望者はありませんでしたので報告いたします。</p> <p>次に本日の議会録の署名をいただく委員を指名させていただきます。署</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>名につきましては名簿順でお願いし、今回は木村委員にお願いしたくよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは早速議事に入ります。</p> <p>まず始めに議題（１）として「平成３０年度の審議会の日程（案）について」事務局から説明をお願いします。</p>
築地課長	(事務局から資料１を使用し説明)
双木会長	只今、事務局から説明を頂きましたが何か質問はございますか。
熊懐委員	<p>現在入間市ではプールの統廃合だけでなく、小中学校の統廃合など様々な問題があります。前回の審議会で、市民プールの視察をふまえた今後のあり方について、次回まで各自意見をまとめてはどうかと提案しましたが、私の意見を中央公園と運動公園のプールは存続させる方向で述べさせて頂きます。資料２－１④に市民プールは競技を行うことより、親子で水遊びをして暑さから涼をとるための施設である、と記載されており、そのとおりだと思います。中央公園プールは利用者が多いので、利用者の楽しみのためにも存続させるべきで、日除けを設置する予算が無ければ利用者がパラソルや小さいテントを持ち込む等、対応を考えプールを市民に大いに利用して頂きたいと感じています。</p>
双木会長	配布しました資料２－１、２－２を参考に市営プールのあり方について意見交換を進める上で、委員の皆様の率直な意見をお願いします。
大川委員	先ほど事務局からの説明の中で「費用は度外視して」意見をとられました。入場料による収入は費用全体の１割前後に留まるもので、結局市民の税金に関ってくるので無視できません。現状で約１千万円の赤字運営

発 言 者	発 言 内 容
	<p>となっているので、もし統廃合を行うならば、片方を廃止する事で抑えられた経費を存続した方の運営に活用して頂きたいです。また、機材が古い ため電気使用料が高くなるならば、新しいものに買い替えを行うことも考 えて良いかと思えます。</p> <p>また、深谷市のプールが改革を進め経営を黒字転換できたと聞いたこと があるので、その方法を調べる必要があると思えます。経費一覧を見た限 りでは困難に思えることも、市民が納得できる実現の可能性を探るべきだ と思えます。中央公園プールに対する市民の意見も様々出ていますが、叶 えられるものが多いので叶えて欲しいと思えます。中央公園プールについ て障害者の方が市長に意見を直訴したと聞いたので、市民ファーストの行 政を行うためにもぜひ存続の可能性を考えて欲しいです。平成29年度は 運動公園プールの利用者が中央公園に流れたと考えられますが、中央公園 に良い施設を建て、市のバスで行けるようにするなどすれば来場者は十分 期待できると考えます。様々な方面から意見を募り専門家の意見も交え て、管理料を抑えることも考えられればと思えます。</p>
双木会長	意見として聞いて頂ければと思えます。
熊懐委員	一つの意見として申しあげます。今回のプール事故で利用ルールの見直 しが行われましたが、父兄同伴を原則として、利用者申込書に名前や年齢 を他の窓口申請と同様に書くようにすれば事故防止に繋がると考えます。
櫻井委員	市民プールは消防用防火水槽などの指定を受けていますか。今回の議題 と直接関係する内容では無いかもしれませんが、阪神淡路大震災の時には 火災の消化に役立てられたので、大規模災害発生時の備えとしての役割も 持っているのではないかと考えます。

発 言 者	発 言 内 容
双木会長	<p>プールの場合是一般家庭の風呂と比べて非常に多く貯水できるため、防災の点においても重要な役割を担っていると思います。</p>
櫻井委員	<p>冬の間も水は張ったままにしていますか。</p>
齊藤委員	<p>張ってあります。</p>
築地課長	<p>プールは消防水利としての指定はありません（※注1）が、水を抜くとコンクリートが傷むことから冬の間も水を張ったままにしています。万が一、災害が発生した際には消火作業等に使用されます。</p> <p>※注1：会議後に入間消防署消防管理課に確認。</p> <p>小中学校のプールを含め、市民プールについても指定消防水利となっており、有事の際に市民の財産を守るため、消防が利用できるようになっている。なお、プールを廃止する際には除去申請書を消防に提出してもらう手続きが必要である。プールの老朽化による廃止であれば、存続を求めることとはないであろうとのこと。</p>
大川委員	<p>プール事故後にプール監視員の声の大きさや注意の払い方など、安全対策への努力は非常に評価できると感じます。</p>
齊藤委員	<p>運動公園プールと中央公園プールの入場者層を比較すると、中央公園に一般利用者が多いのはなぜでしょうか。</p>
築地課長	<p>中央公園ではプールフロアを設置しておらず、コースロープで完泳コースを設営しているので泳ぎたい方が来ていると思われます。また、立地的にも中央公園は子どもだけでは行きづらい場所で、自動車やバスで親同伴</p>

発 言 者	発 言 内 容
山本副会長	<p>の方も多いため一般利用者の割合が高いものと思われます。</p> <p>プール事故による休止期間を差し引いても、運動公園プール利用者は年々減少しており、中央公園プールでは横ばい状態です。先ほどの事務局の説明のとおり運動公園には近隣の子どもたちが自分達だけで来て、中央公園には親子連れで来ているとするなら、利用者層がはっきり分かれていると考えられます。中高校生以上はどこにでも自分たちだけで行く事ができますが、子どもたち、親子連れの層を中心に考えるのならば子供たちの人口増減についてデータが必要と考えます。減少しているならば、無理に中心部にプールを作らなくても、コミュニケーションを含め親と一緒にける施設を考える方向性もあると思います。</p>
築地課長	<p>運動公園がオープンした昭和52年1月1日当時の入間市の全人口88,595人のうち14歳以下の人口は25,868人で構成比率は29.1%でした。平成30年3月1日現在では入間市の全人口148,741人のうち14歳以下は17,854人で構成比率は12.0%です。参考に、65歳以上の人口に対する割合を示す高齢化率は昭和52年で4.6%、平成30年では27.7%となっています。</p>
山本副会長	<p>ありがとうございます。</p>
双木会長	<p>他に意見はございますか。</p>
富田委員	<p>スポーツ推進委員として事業を行っていても、参加者は親子と高齢者が多く、真ん中の年齢層はあまりいないと見受けられます。高齢化の時代なので、親子も大事ですが、高齢化社会に即した施設整備も必要ではないかと感じます。前回、小中学校の統廃合についての話が出てきましたが、学</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>区が広がることで子どもたちだけでは歩いて行けない場所も出てくるかと思ひます。もし、近隣学校プールが解放されたとして、近隣住民が多いと特に若い方ほど行きづらひと感じることもあるのではないでしようか。中学校プールを開放すると小学生には深く、小学校プールを開放では一般の方には浅く、また中高生は部活が忙しいためあまり利用しないと思ひます。やはり親子や高齢者層を利用者の年齢層として考えると良いのではないかと思ひます。</p>
双木会長	<p>他に何かございませんか。</p>
大川委員	<p>小中学校プールは夏の期間中は毎日使用してありますか。土日などはどうなのでしようか。</p>
築地課長	<p>前回（第3回会議）広田校長によると、8月に入ると夏休み期間中はほとんど使っていないとのことだす。</p>
大川委員	<p>管理している方がいないからということだすか。勿体無いだすね。</p>
双木会長	<p>確か授業は6月ごろから始まり、水温が上がらないと行えないときがあると思ひますが、8月の夏休み前まで行うとのことだしたね。</p>
築地課長	<p>前回の会議録では広田校長によると、授業では8から12時間しか使用していませんと応えていました。小中学校プールの授業や部活動による使用状況については、調べたうえ改めて回答いたします。昔ほど使用している状況ではないと思ひます。</p>
松永委員	<p>プールの利用者のどの層をターゲットにするかによると思ひますが、中</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>中央公園プールでは一般が39%で、コースロープによる完泳コースも設営していることによると思います。ある程度利用者のターゲットを絞った施設整備が必要で、施設がある以上は管理しなければならないと思います。市民意見の聴取は行ったことがありますか。</p>
築地課長	<p>平成27年度に中央公園のプール利用者からのアンケートを実施しました。</p>
松永委員	<p>我々がこの場で審議するにあたり、市民意見を聞かずに財政状況や利用者など限られたデータから答申を行うことには疑問があるため、市のスポーツに限定した市民意向調査を行うなど、審議の根拠が更に必要であると考えます。</p>
熊懐委員	<p>学校プールは近場にあるため、中央公園と運動公園プールに拘らず積極的な利用を考えたほうが良いと思います。</p>
金賀委員	<p>自身の子どものことを考えると、運動公園プールは高学年の子ども同士が自転車などで身近に行きやすいプールなので、無くなるのは寂しいと感じます。</p>
双木会長	<p>曜日毎に高齢者が歩くだけ、競泳6コース、子ども専用などに分ければ、それぞれ目的とする曜日に利用者が集まると思います。運動公園プールも全面プールフロアを設置して子ども専用にしたり、女性専用の日や水泳大会などイベントを開くなど、水泳に対する興味を持たせる提案をこれからするべきと思います。</p>
築地課長	<p>小中学校プールの利用状況について確認が取れましたので報告します。</p>

発 言 者	発 言 内 容
田口主幹	<p>学校教育課に確認したところ、小学校については7月の第1週目まで使用している学校もあるとのこと。夏休み期間に、泳げない子、学年ごと、ブロックごとに各校長先生の裁量でプールを使用しているとのこと。なお8月については一切使用していないとのこと。中学校について原則夏休みの7月、8月は使用していないとのこと。ただ特別支援学級のある学校については夏休み期間の1週間使用しているところもあるとのこと。全体として情報の把握はしていないとのこと。</p>
松永委員	<p>市民の水泳や水遊びを含めてどの範囲まで市民サービスを行政として行うべきか。大いにすべきであるのなら、小中学校のプール活用を管理人を先生以外の地域で行うなどの方法を取り、全体のキャパシティを捉えつつ使用可能な施設のキャパシティを捉え、先ほどの意見にあった乳幼児とその保護者、競泳のできる施設にするなど、全体を捉えながら市民サービスをそれぞれ提供する事が大切であると考えます。トータルで物事を考えなければ答申は難しいと考えます。</p>
山本副会長	<p>事務局としては、松永委員の意見にあったような複数の施設を総合的に使用する情報はありますか。情報があれば私たちも判断材料となりますし、意向が分かれば議論するうえで重要な部分になると思います。今までの情報または夏の間新しい情報を頂いたうえで審議できると思います。</p>
築地課長	<p>市民アンケートについてご意見が出ました。来年度予算の中にはありませんが、ご意見として検討させて頂きたいと思います。</p>
双木会長	<p>他に何かお気づきの点がありましたらお願いします。</p>
熊懐委員	<p>以前は少年野球チームが市内42チームありましたが、現在では13チ</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>ームにまで減少しています。スポーツ団体を維持するうえで子どもの絶対数が減少しており、スポーツに取り組みたい子どもに環境を用意できない問題もある中で、既にある施設は有効利用が必要と考えます。</p>
双木会長	<p>議題（４）その他について事務局からは何かございますか。</p>
築地課長	<p>特にありません。</p>
熊懷委員	<p>それでは報告事項について事務局からお願いします</p>
田口主幹	<p>（事務局から資料３、４を使用し説明）</p>
双木会長	<p>只今説明のありましたクロスカントリー大会について質問はありますか。それでは、資料５のジョンソン基地跡地（東町側留保地）の整備について事務局より説明をお願いします。</p>
築地課長	<p>（事務局から資料５を使用し説明）</p>
双木会長	<p>何かご質問はございますか。</p>
松永委員	<p>資料によるとクレー舗装で整備されるようですが、スパイクは使用できますか。</p>
築地課長	<p>詳細については現在協議中です。</p>
松永委員	<p>サッカー場兼ソフトボール場は縦横６８ｍと２００ｍとのことでしたが、作って頂く側が言えることでは無いかもしれませんが、大学選手権の</p>

発 言 者	発 言 内 容
	ソフトボールなどでは外野からホームまで75m無いと足りません。毛呂山のソフトボール場では70mで整備されていますが、高校生女子でも超えてしまうことがあります。大人の大会を誘致する事など考えると、65mでは正規コートで試合を行えないと思います。
双木会長	見るスポーツも大切ですね。 6その他 について何かございますか。また、全体について何かございますか。
築地課長	先ほどアンケートの話がございましたが、次回5月の開催までには難しいとは思いますが、実施について検討いたします。
双木会長	他に何も無ければ、これで議長の座を降ろさせていただきます。 委員の皆様、ご協力有難うございました。
新井主幹	委員の皆様、本日は大変有難うございました。それでは最後に、山本副会長から閉会のご挨拶をお願いいたします。
山本副会長	(閉会のあいさつ)

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成30年3月29日

議 長 の 署 名

双木茂芳

議長が指名した者の署名

木村恵子